

寄居町 Instagramフォトコンテスト

開催期間 8月20日(土)～9月19日(月・祝)

応募は簡単！ 3STEP

- STEP1** Instagramアカウント
「@yoricolors_official」をフォロー
- STEP2** 寄居町内で写真撮影
(過去に撮影した写真でもOK！)
- STEP3** 写真に「@yoricolors_official」 「#よりいフォトコン2022」をつけて投稿

応募要件

- 応募は寄居町内で撮影された作品に限ります。
- 1人当たりの応募数に制限はありませんが、1回につき写真1枚で投稿してください。
- 入賞者には寄居町ふるさと納税記念品を贈呈します。
- その他詳細は、町公式ホームページに記載している同フォトコンテストの規約をご確認ください。

☎ 総務課(☎581・2121内線314)



※写真は2022年版

町のオリジナル手帳「YORII TOWN DIARY & ORIGINAL NOTE」(2023年版・令和4年12月発行予定)に入賞作品を掲載します！

ふるさと納税記念品の提供事業者を募集しています！

町では、ふるさと納税の推進と町内産業の活性化を目的に、町へ一定額以上のふるさと納税をされた方に地元特産品等を記念品として贈呈する「ふるさと納税推進事業」を実施しています。この事業に賛同し、記念品を提供していただける地元事業者を随時募集しています。記念品はふるさと納税ポータルサイトに掲載されるなど、全国に向けて商品やサービスのPRができます。

▶ 記念品／地元事業者による地元特産品等

※地元事業者と地元特産品等についてはそれぞれ要件があります。

▶ 申し込み／記念品提案書等を総務課へ提出してください。詳細は、町公式ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

☎ 総務課(☎581・2121内線315)

▶ 記念品募集の流れ



災害が起きたときの備え



日頃から災害に備えましょう

- 寄居町ハザードマップで自宅周辺が「土砂災害警戒区域」や「洪水浸水想定区域」に入っていないかなどを確認しましょう。
- ※寄居町ハザードマップの補足版では、令和元年台風第19号による土砂災害・冠水・内水氾濫等の被災箇所が確認できます。
- どのように避難するか、避難場所と避難経路を確認しましょう。
- 非常用持出品の点検をしておきましょう。

気象情報・災害情報を入手できるようにしておきましょう

- 最新の天気予報をよくチェックしましょう。
- ※「1時間に50mm以上80mm未満の非常に激しい雨」や「1時間に80mm以上の猛烈な雨」という表現には特に注意が必要です。
- 災害情報の入手方法を確認しておきましょう。

防災行政無線放送	屋外スピーカーから緊急情報などをお知らせ
テレホンサービス	☎0120-048-392 防災行政無線の放送内容や、災害・防災情報を配信(無料)
メール配信サービス	防災行政無線の放送内容や、災害・防災情報を配信(要登録)
防災アプリ「Yahoo!防災速報」	スマートフォンのアプリを通じて、町の緊急情報が受信可能(要登録)
テレ玉データ放送	災害・防災情報を配信 チャンネルをテレ玉(地デジ3ch)に合わせ、リモコンの「dボタン」を押すと、寄居町のページがご覧いただけます。

危険を感じたら速やかに避難しましょう

- 避難指示が発表されたら、速やかに避難しましょう。
- ※警戒レベル4「避難指示」で必ず避難。避難に時間のかかる高齢者・障害のある人などは、警戒レベル3「高齢者等避難」で避難を開始しましょう。
- 避難指示や高齢者等避難が発表されていなくても、身の危険を感じた場合は、早めに、自主的に避難をしましょう。
- 避難をするときは、高齢者・幼児・障害のある人など「避難行動における要配慮者」を意識しましょう。
- 避難に当たっては、大雨が降っていたり、浸水していたりする場合があるので、慎重に行動してください。自宅が安全・安心(注)であることを前提に、在宅避難・垂直避難も考えましょう。



自主防災組織の役割

自主防災組織とは「自分たちの地域は自分たちで守る」という『共助』の考えに基づいて、住民が自主的に結成する組織です。隣近所の人々と力を合わせて災害による被害を予防し、被害を軽減するための活動を行います。

▶ 平常時の活動

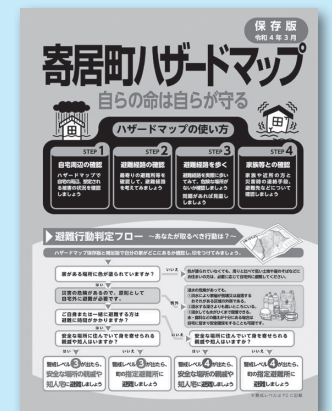
- 防災に関する知識の普及
- 避難行動における要配慮者の把握
- 防災資機材や医薬品等の備蓄・管理
- 災害時に利用できる井戸や給水拠点の確認 など

▶ 災害時の活動

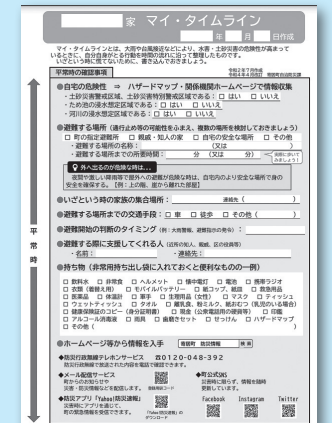
- 被害状況や必要な支援の調査
- 避難行動における要配慮者の誘導
- 負傷者の応急手当
- 炊き出しや給水活動 など

☎ 自治防災課(☎581・2121内線371・373)

▶ 寄居町ハザードマップ



▶ マイ・タイムライン



マイ・タイムラインとは、いざというときに慌てることがないように、避難に備えた行動を一人一人があらかじめ決めておくものです。マイ・タイムラインを作成し、災害時どう行動するか、家族と話し合っておくのも大切です。

(注)安全・安心とは？

- ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない。
- ② 浸水深よりも居室が高い位置にある。
- ③ 浸水しても水が引くまで我慢できる(備蓄が十分にある)。

自主防災組織なぜ必要？

町では、大災害が発生した場合、関係機関と協力して、復旧活動を行います。しかし、災害の規模が大きくなればなるほど、関係機関の活動だけでは手が回らなくなります。こうした場合、地域の人々ができる範囲で初期消火や負傷者の救助等を行い、被害の防止・軽減を行うことが重要となってきます。寄居町は行政区ごとに自主防災組織があり、地域の実情に応じた防災訓練などが可能です。そのような活動を積み重ねていくことで、実際の災害時に大きな力となります。